

**PRIMERGY 取扱説明書 LAN カード**  
**(PG-185,PG-1851,PG-1853(L),PG-1861,PG-1862,PG-1863(L),**  
**PG1871(L),PG-188,PG-1881(L),PG-1882(L),PG-189,PG-1891(**  
**L),PG-1892(L))**

## はじめに

このたびは、弊社の LAN カード(PG-185(L),PG-1851(L), PG-1853(L),PG-1861(L), PG-1862, PG-1863(L),PG1871(L),PG-188(L),PG-1881(L),PG-189(L),PG-1891(L) ,PG-1892(L))をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、LAN カード(以降、本製品)の仕様について説明します。

LAN ドライバの詳細設定については、最新の LAN ドライバのマニュアルを参照してください。

2009 年 1 月  
富士通株式会社

## 目次

---

1 LAN カードの仕様 .....	1
2 本製品の取り付け .....	2
3 LAN カードのテスト .....	2
4 LED の表示 .....	3
5 注意事項 .....	5

Intel は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。Linux は、Linus

Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。

Red Hat および Red Hat をベースとしたすべての商標とロゴは、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の商標または登録商標です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2009

# 1 LAN カードの仕様

型名(PG-***)	185	1851	1853(L)	1861	1862	1863(L)	1871(L)	188	1881(L)	1882(L)	189	1891(L)	1892(L)
規格													
IEEE802.3i(10BASE-T)			●		●	●							●
IEEE802.3u(100BASE-T)	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●
IEEE802.3ab(1000BASE-T)			●		●	●					●	●	●
IEEE802.3z(1000BASE-SX)								●	●	●			
通信速度													
10BASE-T	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●
100BASE-T	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●
1000BASE-T			●		●	●					●	●	●
1000BASE-SX								●	●	●			
PCI 規格													
PCI 2.2 : 32bit 33MHz	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●	●
PCI 2.2 : 64bit 33/66MHz				●	●			●	●	●	●	●	●
PCI 2.3 : 32bit 33/66MHz			●										
PCI 2.3 : 64bit 33/66MHz						●							
PCI-X 1.0a : 64bit 100/133MHz					●	●			●	●		●	●
LAN コントローラ													
Intel ® 82559	●												
Intel ® 82550PM		●											
Intel ® 82550GY				●			●						
Intel ® 82543GC								●			●		
Intel ® 82544EI									●			●	
Intel ® 82543GC													
Intel ® 82541PI			●										
Intel ® 82545GM										●			●
Intel ® 82546GB						●							
Intel ® 82546EB					●								
ポート数	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
コネクタ													
RJ-45	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●
Duplex SC								●	●	●			
ケーブル(別売)													
カテゴリ5/ カテゴリ5e	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●
マルチモードファイバー								●	●	●			

注1) PG-1861/1871(L)は IETF(Internet Engineering Task Force)で定義されてた IP Sec(インターネットプロトコルセキュリティ)に基づいたセキュリティ通信に使用される暗号化処理(3DES、DES)のハードアシスト機能を有します。したがって、OS で IP Sec 通信が指定されているときに本カードを使用すると、自動的に転送性能が向上し、本体 CPU 負荷率が低下します。

注2) 1000BASE-T 使用時は、エンハストカテゴリー5(Cat.5e)のケーブルを使用するようにしてください。カテゴリー5(Cat.5)のケーブルで使用可能な性能かどうかを事前に必ずご確認ください。

注3) PG-189 を、従来の 10/100Mbps の通信速度のみサポートしているハブ、スイッチと接触する場合は下記制限事項があります。

1、以下のスイッチとは LAN カード側、スイッチ側とも 10Mbps 固定設定でご使用ください。

100Mbps での通信が必須の場合、弊社担当営業にご連絡ください。

SH1211(全機)、SH1231(全機)、SH1511(A1,A2,A3 版)、SH1531(A1,A2,A3 版)

SH1631(A1,A2 版)、SH1631TF(A2,A3 版)、SH1740(A1,A2 版)

- 2、以下のスイッチとは、LAN カード側、スイッチ側とも 100Mbps でご使用ください。  
SH1500F1、SH1500T1、SH1500TF、SH1330TF
- 3、以下のスイッチとは、接触しないでください。  
NetVehicle シリーズ全機種

## 2 本製品の取り付け

本製品を取り付けるときは、次の点に注意してください。

**警告** ・本製品の取り付けや取り外しをするときは、各装置（サーバ本体、周辺装置など）の電源を切り、電源コードをコンセントから取り外してください。電源ケーブルを取り付けたまま作業を行うと、感電の原因となります。

・本製品の取り付けが終了してから、サーバ本体に電源コードを接続してください。

搭載可能な PCI スロット位置は、取り付けるサーバ本体によって異なります。必ず弊社インターネット情報ページ (<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>) の「システム構成図」を参照し、搭載可能位置を確認してください。

本製品の取り付け手順については、取り付けるサーバ本体の『ユーザズガイド』を参照し、記載されている手順に従って正しく取り付けてください。

サーバ本体によっては、使用方法が制限されている場合があります。

## 3 LAN カードのテスト

LAN カードのテストは、次の手順で行います。

- 1 管理者権限でログオンします。
- 2 デバイスマネージャで、使用する LAN アダプタをダブルクリックし、Intel® PROSet を起動します。
- 3 [リンク速度] タブをクリックします。
- 4 [診断] をクリックします。
- 5 診断する項目のタブを選択して、[テストの実行] をクリックし、LAN アダプタのテストを行います。

「接続」および「ケーブル」テストは使用できません。

本製品をご使用の前に、必ずご使用のシステム環境を確認してください。

システム環境により、対象のディストリビューションへのアップデートが必要になる場合があります。

#### ■エラー発生時の対処について

LAN カードのテスト中にエラーが発生した場合、次の方法で対処してください。

- ・LAN カードが正しく PCI スロットに搭載されているかを確認してください。
- ・ケーブル、スイッチの接続環境を確認してください。上記の対処後もエラーが発生する場合は、修理相談窓口ご連絡してください。

## 4 LED の表示

LAN カードが正常に動作しているかどうかは、LED で確認できます。

#### ■LEDの表示

LAN カードが正常な場合、LED の状態は次のとおりです。

##### (1)PG-185/1851/1871のとき

LED	LED の状態	LAN カードの状態
ACT/LNK	点灯(緑)	スイッチ、ハブとのリンクが正しく確立されている。
	点滅(緑)	データ送受信中。
100TX	消灯	カードが通信速度10Mbps で動作している。
	点灯(緑)	カードが通信速度100Mbps で動作している。

##### (2)PG-188のとき

LED	LED の状態	LAN カードの状態
LINK	点灯(緑)	スイッチ、ハブとのリンクが正しく確立されている。
TX/RX	点灯(緑)	データ送受信中。
無印	点滅(緑)	PROSetで”Identify Adapter”実行時に点滅します。

##### (3)PG-1881(L)/1882(L)のとき

LED	LED の状態	LAN カードの状態
ACT	点滅(緑)	データ送受信中。
LINK	点灯(緑)	スイッチ、ハブとのリンクが正しく確立されている。
無印	点滅(緑)	PROSetで”Identify Adapter”実行時に点滅します。

##### (4)PG-189のとき

LED	LED の状態	LAN カードの状態
ACT	点滅(緑)	データ送受信中。
LINK	点灯(緑)	スイッチ、ハブとのリンクが正しく確立されている。
10/100/1000	消灯	カードが通信速度10Mbps で動作している。
	点灯(緑)	カードが通信速度100Mbps で動作している。

	点灯(黄)	カードが通信速度1000Mbps で動作している。
無印	点滅(緑)	PROSetで”Identify Adapter”実行時に点滅します。

(5)PG-1891(L)/1892(L)のとき

LED	LED の状態	LAN カードの状態
ACT/LINK	点滅(緑)	データ送受信中。
	点灯(緑)	スイッチ、ハブとのリンクが正しく確立されている。
	点滅(黄)	PROSetで”Identify Adapter”実行時に点滅します。
10/100/1000	消灯	カードが通信速度10Mbps で動作している。
	点灯(緑)	カードが通信速度100Mbps で動作している。
	点灯(黄)	カードが通信速度1000Mbps で動作している。

(6)PG-1862のとき

LED	LED の状態	LAN カードの状態
ACT/LINK A	点滅(緑)	データ送受信中。
ACT/LINK B	点灯(緑)	スイッチ、ハブとのリンクが正しく確立されている。
10=OFF	消灯	カードが通信速度10Mbps で動作している。
100=GRN	点灯(緑)	カードが通信速度100Mbps で動作している。
1000=ORG	点灯(橙)	カードが通信速度1000Mbps で動作している。
	点滅(橙)	PROSetで”Identify Adapter”実行時に点滅します。

(7)PG-1853(L)

LED	LED の状態	LAN カードの状態
ACT/LNK	点灯(緑)	スイッチ、ハブとのリンクが正しく確立されている。
	点滅(緑)	データ送受信中。
10=OFF	消灯	カードが通信速度10Mbps で動作している。
	点灯(緑)	カードが通信速度100Mbps で動作している。
100=GRN	点灯(黄)	カードが通信速度1000Mbps で動作している。
1000=YEW	点滅(黄)	Intel® PROSet の「アダプタを識別」でカードを点滅させている。

(8)PG-1863(L)

LED	LED の状態	LAN カードの状態
ACT/LNK	点灯(緑)	スイッチ、ハブとのリンクが正しく確立されている。
	点滅(緑)	データ送受信中。
10=OFF	消灯	カードが通信速度10Mbps で動作している。
100=GRN	点灯(緑)	カードが通信速度100Mbps で動作している。

1000=ORG	点灯(橙)	カードが通信速度1000Mbps で動作している。
	点滅(橙)	Intel® PROSet の「アダプタを識別」でカードを点滅させている。

### ■LEDが点灯、点滅しない場合

LED が点灯、点滅しない場合は、次のことが考えられますので、確認してください。

- ・ LAN ドライバがインストールされているか確認してください。
- ・ スイッチ、ハブとの接続を確認してください。
- ・ スイッチ、ハブの別ポートを使用してください。
- ・ ネットワークが無通信状態の可能性があります。通信相手からのログインを試してください。リンク速度とデュプレックス(自動検出/全二重/半二重)の設定を確認してください。

## 5 注意事項

本製品をお使いになる前に、以下の注意事項をよくご確認ください。

### ■Windows NT 4.0/Windows 2000 用ドライバについて

Windows NT 4.0/Windows 2000 で利用可能なドライバについて以下に記述します。本体装置の取扱説明書/ソフトウェアガイドに加え、下記もご参照ください。

#### 1) Fast Ethernet(100BASE-TX)用 LAN ドライバ

- Onboard/PG-185 LAN ドライバ V4.1 → PG-185
- Onboard/PG-185/186x/187x LAN ドライバ V5.0 → PG-185/1871(L)
- Onboard/ PG-185/186x/187x LAN ドライバ V5.12 → PG-185/1851/1861/1871(L)

#### 2) Gigabit Ethernet(1000BASE-TX/1000BASE-SX)用 LAN ドライバ

- PG-183/188/189 LAN ドライバ V2.1 → PG-183/188
- PG-183/188/189 LAN ドライバ V2.25 → PG-183/188/189
- PG-183/188x/189x LAN ドライバ V3.1 → PG-183/188/1881(L)/189/1891(L)

#### 3) Fast Ethernet と Gigabit Ethernet 共用 LAN ドライバ

- Onboard/ PG-185x/186x/187x/188x/189x LAN ドライバ V6.2  
→ PG-183/185/1851/1861/1871(L)/188/1881(L)/189/1891(L)

### ■Intel® PROSet II について

「Intel® PROSet II」を使用することにより、LAN カード/ドライバの詳細な設定が可能になります。Duplex モード/Teaming/VLAN の設定や LAN カードの診断を実施する場合は「Intel® PROSet II」を使用してください。Windows NT では、「Intel® PROSet II」はドライバと同時にインストールされますが、Windows 2000 では、ドライバと同時にインストールされません。

※「Intel® PROSet II」のインストールについては、本体装置の取扱説明書/ソフトウェアガイドを参照してください。

## ■ Teaming について

・SFT を使用するには、Onboard/PG-185x/186x/187x/188x/189x LAN Driver v6.2 以降のドライバが必須になります。

・Teaming は Windows NT 4.0(SP6a 以降必須)/Windows 200(SP2 以降必須)でのみ使用可能です。

・Team を構成すると、OS 上に仮想アダプタ(例: Intel ® Advanced Network Service Virtual Adapter 等)が作成されます。上位プロトコルは、Team を構成している個々のアダプタではなく、この仮想アダプタにバインドされます。

・AFT/ALB1 組に使用可能な LAN のポートは、最大4ポートになります。また、同一システムでは最大2組までのチームを構成することが可能です。なお、使用可能な LAN のポート数は、システム毎に制限がありますのでご注意ください。

・SFT1組に使用可能なLANのポートは、最大2ポートになります。また、同一システムでは最大2組までのチームを構成することが可能です。

・Gigabit Ethernet(1000BASE-T/1000BASE-SX)のポートと Fast Ethernet(100BASE-TX)のポートを混在させて AFT/ALB/SFT を構成することも可能ですが、使用できるドライバに制限があります。

1) ALB/SFT で混在させる場合は、Onboard/PG-185x/186x/187x/188x/189x LAN Driver V6.2 以降が必須

2) AFT で混在させる場合は以下のドライバが必須

-Fast Ethernet(100BASE-TX)用 LAN ドライバ

-Onboard/PG-185/PG-186x/187x LAN ドライバ V5.0 以降

-Gigabit Ethernet(1000BASE-T/1000BASE-SX)用 LAN ドライバ

-PG-183/188/189 LAN ドライバ V2.1 以降必須

ただし、PG-183/188x/189x LAN ドライバ V3.1 は使用不可

・AFT/ALB/SFT 使用時は、IP Sec のハードアシスト機能は使用できません。チーム内のすべてのカードが、IP Sec のハードアシスト機能を有していても使用しないでください。

・AFT/ALB/SFT 使用時は以下の対象プロトコルのみ使用可能です。

AFT/SFT:IP、NetBEUI、IPX(NCP)、IPX(NetBIOS)

ALB:IP、IPX(NCP)

・チーム内の LAN カードは同一ネットワーク(ブロードキャストドメイン)に存在する必要があります。また、IP アドレスは共有します。

・ALB 使用時は、スイッチングハブのみ使用可能です。

- ・ Teaming 使用時は、Windows Load Balancing Service(WLBS)や NLB(Network Load Balancing)を使用することはできません。

## ■ Linux をご使用の場合について

(1)PG-1853(L)/1863(L)の場合

本製品をご使用の前に、必ずご使用のシステム環境を確認してください。システム環境によってはドライバのアップデートが必要になる場合があります。

1、対象ディストリビューションについて

ドライバのアップデートの対象となるディストリビューションを以下の表に示します。

(1)PG-1853(L)の場合

PRIMERGY 機種名	対象ディストリビューション
ECONEL40 RX100 S2 TX150 S2	Red Hat Enterprise Linux ES (v.3 for x86) Update8以降 カーネル版数:2.4.21-47.EL 以降
RX100 S3/RX100W S3 TX150 S4/TX150W S4	Red Hat Enterprise Linux ES (v.3 for x86) Update8以降 カーネル版数:2.4.21-47.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux ES (v.3 for x86) Update8以降 カーネル版数:2.6.9-42.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T) Update4以降 カーネル版数:2.6.9-42.EL 以降
RX200 S2	Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.3 for x86) Update8以降 カーネル版数:2.4.21-47.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux ES (v.3 for x86) Update8以降 カーネル版数:2.6.9-42.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T) Update4以降 カーネル版数:2.6.9-42.EL 以降
TX200 S2/TX200W S2 RX300 S2	Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.3 for x86) Update8以降 カーネル版数:2.4.21-47.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.3 for x86) Update8以降 カーネル版数:2.6.9-42.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.4 for EM64T) Update4以降 カーネル版数:2.6.9-42.EL 以降 SUSE Linux Enterprise Server 9 for x86 SP2 以降 *1 カーネル版数:2.6.5-7.191 以降 *1:TX200 S2/TX200W S2 のみ対象
RX100 S4 TX150 S5/TX150W S5 TX120/TX120W	Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86) Update3 以降 カーネル版数:2.6.9-34.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for xEM64T) Update3 以降 カーネル版数:2.6.9-34.EL 以降
TX200 S3 RX200 S3 RX300 S3	Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.3 for x86) Update7 以降 カーネル版数:2.4.21-40.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.4 for x86) Update3 以降 カーネル版数:2.6.9-34.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.4 for EM64T) Update3 以降 カーネル版数:2.6.9-34.EL 以降 SUSE Linux Enterprise Server 9 for x86 SP3 以降 カーネル版数:2.6.5-7.244 以降



## (2)PG-1863(L)の場合

PRIMERGY 機種名	対象ディストリビューション
BX600 RX200 RX300 TX200	Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.3 for x86) Update8 以降 カーネル版数: 2.4.21-47.EL 以降
TX600	Red Hat Enterprise Linux AS (v.3 for x86) Update8 以降 カーネル版数: 2.4.21-47.EL 以降
RX100 S3/RX100W S3 RX100 S4	Red Hat Enterprise Linux ES (v.3 for x86) Update8 以降 *1 カーネル版数: 2.4.21-47.EL 以降 *1: RX100 S3/RX100W S3のみ対象 Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86) Update4 以降 カーネル版数: 2.6.9-42.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T) Update4 以降 カーネル版数: 2.6.9-42.EL 以降
RX600 S2	Red Hat Enterprise Linux AS (v.3 for x86) Update8 以降 カーネル版数: 2.4.21-47.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for x86) Update4 以降 カーネル版数: 2.6.9-42.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for EM64T) Update4 以降 カーネル版数: 2.6.9-42.EL 以降
RX200 S2	Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.3 for x86) Update8 以降 カーネル版数: 2.4.21-47.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86) Update4 以降 カーネル版数: 2.6.9-42.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T) Update4 以降 カーネル版数: 2.6.9-42.EL 以降
BX620 S2 TX200 S2/TX200W S2 RX300 S2	Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.3 for x86) Update8 以降 カーネル版数: 2.4.21-47.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.4 for x86) Update4 以降 カーネル版数: 2.6.9-42.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T) Update4 以降 カーネル版数: 2.6.9-42.EL 以降 RSUSE Linux Enterprise Server 9 for x86 SP2 以降 *2 カーネル版数: 2.6.5-7.191 以降 *2: TX200 S2/TX200W S2のみ対象
RX200 S3 RX300 S3 TX200 S3	Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.3 for x86) Update8 以降 カーネル版数: 2.4.21-40.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.4 for x86) Update4 以降 カーネル版数: 2.6.9-34.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.4 for EM64T) Update4 以降 カーネル版数: 2.6.9-34.EL 以降 RSUSE Linux Enterprise Server 9 for x86 SP3 以降 *2 カーネル版数: 2.6.5-7.244 以降
RX600 S3	Red Hat Enterprise Linux AS (v.3 for x86) Update7 以降 カーネル版数: 2.4.21-40.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for x86) Update3 以降 カーネル版数: 2.6.9-34.EL 以降 Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for EM64T) Update3 以降 カーネル版数: 2.6.9-34.EL 以降

## 2、 ドライバのアップデートについて

ご使用のディストリビューション毎のドライバのアップデート手順を以下に示します。各手順に従ってドライバ 版数を確認しドライバのアップデートを実施してください。

### 2.1 Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.3 for x86)の場合

#### 2.1.1 ドライバのバージョン確認について

以下の手順でドライバのバージョン確認を実施してください。

##### (1) ログイン

root でログインしてください。

##### (2) ドライバのバージョン確認

以下のコマンドを実行して、出力結果を確認してください。

```
# cat /etc/issue
```

※確認したシステム環境が以下より古い場合は、2)の手順を実施してください。なお、同じまたは新しい場合は、2)の手順は実施する必要はありません。

Red Hat Enterprise Linux AS release 3 (Taroon Update 8)

もしくは、

Red Hat Enterprise Linux ES release 3 (Taroon Update 8)

#### 2.1.2 ドライバのアップデート手順について

以下の手順でドライバのアップデートを実施してください。

- (1) 弊社ホームページよりアップデートキットをダウンロードし、アップデートキットに同梱されている手順に従って最新のアップデート版数までアップデートを実施してください。アップデートにつきましては、古いものから順番に実施する必要があります。

-ダウンロード検索 <http://www.fmworld.net/cgi-bin/drviasearch/drviaindex.cgi>

-アップデートキットの一覧を以下に示します。

ドライバキット名	Update
アップデートキット(2.4.21-15.EL 版)	Update2
アップデートキット(2.4.21-20.EL 版)	Update3
アップデートキット(2.4.21-32.0.1.EL 版)	Update5
アップデートキット(2.4.21-37.EL 版)	Update6
アップデートキット(2.4.21-40.EL 版)	Update7
アップデートキット(2.4.21-47.EL 版)	Update8

### 2.1.3 ネットワークの再設定について

LAN カードの増設を行った場合、オンボード LAN のネットワークインタフェース名が eth0 から eth1 あるいは、eth2、eth3…に変更となる場合があります。  
この場合、再度ネットワークの設定を行ってください。

## 2.2 Red Hat Enterprise Linux AS/ES (v.3 for x86)の場合

### 2.2.1 ドライバのバージョン確認について

以下の手順でドライバのバージョン確認を実施してください。

#### (1) ログイン

root でログインしてください。

#### (2) ドライバのバージョン確認

以下のコマンドを実行して、出力結果を確認してください。

```
# cat /etc/issue
```

※確認したシステム環境が以下より古い場合は、2)の手順を実施してください。なお、同じまたは新しい場合は、2)の手順は実施する必要はありません。

Red Hat Enterprise Linux AS release 4 (Nahant Update 4)

もしくは、

Red Hat Enterprise Linux ES release 4 (Nahant Update 4)

## 2.2.2 ドライバのアップデート手順について

以下の手順でドライバのアップデートを実施してください。

- (1) 弊社ホームページよりアップデートキットをダウンロードし、アップデートキットに同梱されている手順に従って最新のアップデート版数までアップデートを実施してください。アップデートにつきましては、古いものから順番に実施する必要があります。

-ダウンロード検索 <http://www.fmworld.net/cgi-bin/drviasearch/drviaindex.cgi>

-アップデートキットの一覧を以下に示します。

ドライバキット名	Update
アップデートキット(2.6.9-22.EL 版)	Update2
アップデートキット(2.6.9-34.EL 版)	Update3
アップデートキット(2.6.9-42.EL 版)	Update4

## 2.2.3 ネットワークの再設定について

LAN カードの増設を行った場合、オンボード LAN のネットワークインタフェース名が eth0 から eth1 あるいは、eth2、eth3…に変更となる場合があります。

この場合、再度ネットワークの設定を行ってください。

(2)PG-1882(L)/1892(L)の場合

PG-1882(L)/1892(L)を使用している場合は以下のドライバ版数以降をご利用ください。

種類	Linuxの種類		
	Red Hat Enterprise Linux AS(v. 2.1)	Red Hat Enterprise Linux ES(v. 2.1)	Red Hat Enterprise Linux AS/ES(v. 3)
RX200	V1.0L20	V1.0L30	V1.0L20
RX300	V1.0L20	V1.0L20	V1.0L30
TX200	V1.0L30	V1.0L30	V1.0L30

以上